

NY マーケットレポート (2016年8月30日)

NY市場では、序盤に発表された米消費者信頼感指数が市場予想を上回り、約1年ぶりの高水準に上昇したことを受けて、FOMCが年内に政策金利を引き上げるとの期待感が強まったことを受けて、ドル買い・円売りが優勢となった。また、円が主要通貨に対して軟調な動きとなったことから、クロス円も堅調な動きが続いた。ドル/円は、103円台まで上昇し、7月9日以来の高値を付ける動きとなった。

2016年8月30日 (火)

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	103.06	103.14	102.30
EUR/JPY	114.83	114.93	114.22
GBP/JPY	134.78	134.88	134.07
AUD/JPY	77.38	77.46	77.17
NZD/JPY	74.40	74.45	74.05
EUR/USD	1.1143	1.1172	1.1132
AUD/USD	0.7510	0.7555	0.7501

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18454.30	-48.69
S&P500	2176.12	-4.26
NASDAQ	5222.99	-9.34
日経225 (CME)	16860	+160
トロント総合	14684.85	+2.88
ボルサ指数	47650.57	+51.45
ボベスパ指数	58575.42	-34.97

8/31 経済指標スケジュール

08:01	【英国】8月GfK消費者信頼感調査
08:50	【日本】7月鉱工業生産(前年比)
10:00	【ニュージーランド】8月ANZ企業景況感
13:00	【日本】7月自動車生産
14:00	【日本】8月中小企業景況判断
14:00	【日本】7月住宅着工戸数・7月建設工事受注
15:00	【スイス】7月UBS消費指数
15:00	【英国】8月ネーションワイド住宅価格
15:00	【ドイツ】7月小売売上高指数
15:45	【フランス】7月生産者物価指数・8月消費者物価指数
15:45	【フランス】7月消費者支出
16:00	【トルコ】7月貿易収支
16:55	【ドイツ】8月失業率・8月失業者数
17:00	【ノルウェー】2Q GDP
18:00	【欧州】7月失業率
18:00	【欧州】8月消費者物価指数
20:00	【米国】MBA住宅ローン申請指数
21:00	【南ア】7月貿易収支
21:15	【米国】8月ADP雇用統計
21:30	【カナダ】2Q GDP
22:45	【米国】8月シカゴ購買部協会景気指数
23:00	【米国】7月中古住宅販売仮契約

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1316.50	-10.60
NY 原油	46.35	-0.63
CMEコーン	315.75	-5.00
CBOT 大豆	950.75	-13.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.80%	0.81%
3年債	0.91%	0.91%
5年債	1.18%	1.18%
7年債	1.43%	1.43%
10年債	1.57%	1.57%
30年債	2.23%	2.22%

8/31 主要会議・講演・その他予定

・ミネアポリス連銀総裁 講演

出所：SBILM

NY 市場レポート

《ポイント》

フィッシャーFRB 副議長は、インタビューでマイナス金利政策について、米当局は「そのような方向の政策は計画していない」が、採用している中央銀行は「基本的に、かなり有効だと考えている」と語った。米利上げはデータ次第だとあらためて述べ、特定の時間枠は示さなかった。フィッシャー副議長は、「現在はマイナス金利が機能する世界であるように見受けられる」と指摘し、貯蓄者にとっては「難しい」環境だが、多くの場合「かなり堅調な株式相場」を伴っていると発言した。

◀ 経済指標の結果 ▶

8月ドイツ消費者物価指数（前月比） 0.0%（予想 0.1%・前回 0.3%）

8月ドイツ消費者物価指数（前年比） 0.4%（予想 0.5%・前回 0.4%）

8月ドイツEU基準消費者物価指数（前月比） -0.1%（予想 0.1%・前回 0.4%）

8月ドイツEU基準消費者物価指数（前年比） 0.3%（予想 0.5%・前回 0.4%）

◀ 経済指標の結果 ▶

7月南ア財政収支 -731.6億 ZAR（予想 -594.0億 ZAR・前回 238.7億 ZAR）

◀ 経済指標の結果 ▶

2Qカナダ経常収支 -198.6億 CAD（予想 -203.5億 CAD・前回 -165.9億 CAD）
 前回発表の-167.7億 CADから-165.9億 CADに修正

7月カナダ鉱工業製品価格（前月比） 0.2%（予想 -0.2%・前回 0.7%）
 前回発表の0.6%から0.7%に修正

7月カナダ原料価格指数（前月比） -2.7%（予想 -1.2%・前回 2.0%）
 前回発表の1.8%から2.0%に修正

◀ 経済指標の結果 ▶

6月米S&P/ケース・シラー[総合20] 189.87（前回 188.32）
 前回発表の188.29から188.32に修正

6月米S&P/ケース・シラー[総合20]（前月比） -0.07%（予想 -0.10%・前回 -0.07%）
 前回発表の-0.05%から-0.07%に修正

6月米S&P/ケース・シラー[総合20]（前年比） 5.13%（予想 5.12%・前回 5.25%）
 前回発表の5.24%から5.25%に修正

◀ S&P/ケース・シラー住宅価格指数 ▶

（米主要20都市）季調前

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
指数	189.87	188.32	186.64	184.56	182.81	182.37
前月比	-0.82	0.90	1.13	0.96	0.24	-0.04
前年比	5.13	5.25	5.45	5.47	5.40	5.56

（米主要10都市）季調前

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
指数	203.89	202.37	200.80	198.79	197.06	196.72
前月比	-0.75	0.78	1.01	0.88	0.17	-0.06
前年比	4.28	4.43	4.71	4.78	4.66	4.99

＜ 経済指標の結果 ＞

8月米消費者信頼感指数 101.1（予想 97.0・前回 96.7）
 前回発表の97.3から96.7に修正

＜消費者信頼感指数＞

	8月	7月	6月	5月	4月	3月
信頼感指数	101.1	96.7	97.4	92.4	94.7	96.1
現況指数	123.0	118.8	116.6	113.2	117.1	114.9
期待指数	86.4	82.0	84.6	78.5	79.7	83.6

【現況指数】

業況

良好	30.0	27.3	26.8	26.1	24.2	24.9
悪化	18.4	18.5	18.3	21.4	18.2	19.2
普通	51.6	54.2	54.9	52.5	57.6	55.9

【雇用】

十分	26.0	23.0	23.2	24.5	24.2	25.4
不十分	50.6	54.7	53.1	51.0	53.0	49.4
困難	23.4	22.3	23.7	24.5	22.8	25.2

【半年先】

業況

改善	17.3	15.7	16.6	15.0	13.8	14.7
悪化	11.1	12.4	11.2	11.7	10.8	9.5
横ばい	71.6	71.9	72.2	73.3	75.4	75.8

雇用

改善	14.2	13.5	13.9	12.5	12.7	13.0
悪化	17.5	17.4	17.7	18.2	16.7	16.3
横ばい	68.3	69.1	68.4	69.3	70.6	70.7

8月の米消費者信頼感指数は、市場予想の97を上回る101.1となり、約1年ぶりの高水準に上昇した。労働市場に対する楽観的な見方が一段と高まったことが示された。現況指数は123（前月118.8）と9年ぶりの高水準となり、向こう6カ月の期待指数は86.4（前月82）と、昨年10月以来の高水準。向こう6カ月に雇用が増えるとの回答比率は14.2%（前月13.5%）と、昨年10月以来の高水準となった。ただ、現在の雇用が十分との回答も26%（前月23%）に拡大した。そして、向こう6カ月間で所得増を見込む確率は18.8%（前月17.1%）から上昇した。

＜海外の話題＞

豪有力日刊紙が実施した調査によると、ターンブル豪首相の支持率は34%に低下し、就任以来の低水準に落ち込んだ。首相は、かつては高い支持率を誇っていたが、議会で重要法案を成立させることができないなどの理由で、支持率は大幅に後退している。

＜欧州株式市場＞

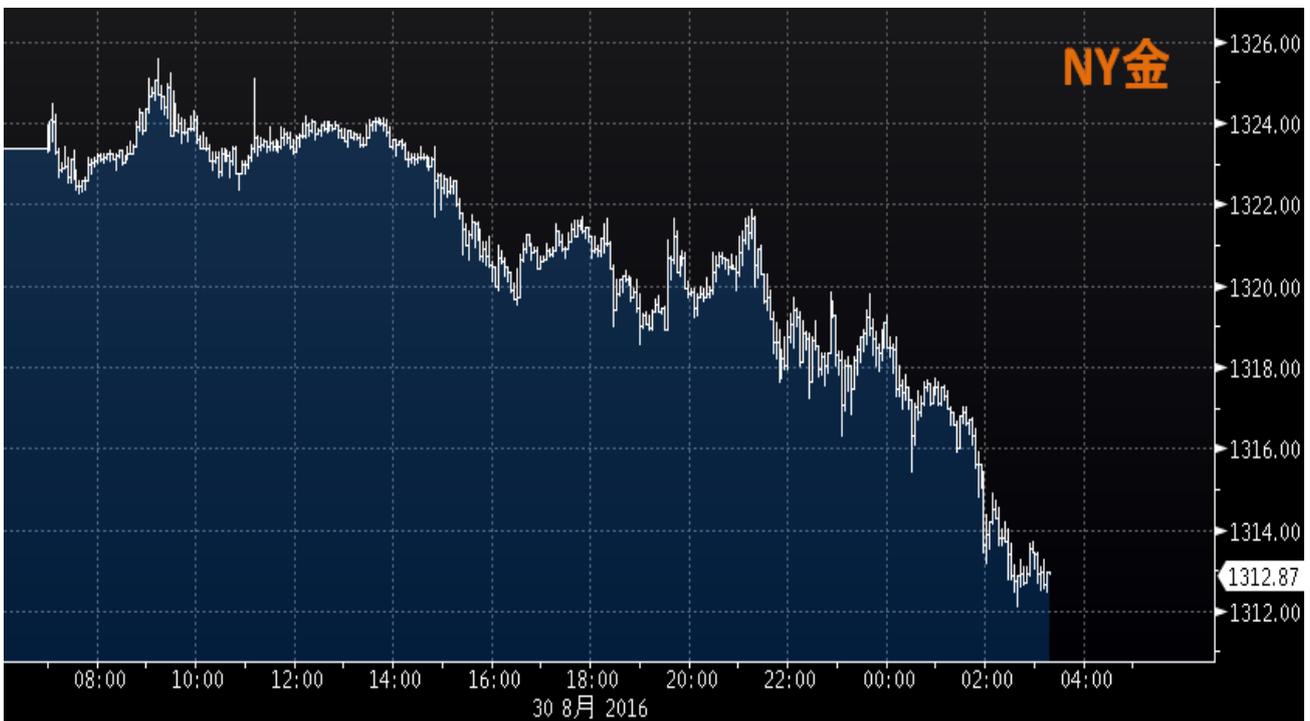
欧州株式市場は、まちまちの結果となった。独DAXは、ユーロ安ドル高が進んだことで、輸出企業の収益改善期待が広がり堅調な動きとなった。一方、英FT100指数は、鉱業株が下落したことが全体を押し下げる結果となり、小幅安となった。



出所：Bloomberg

◀ NY 金市場 ▶

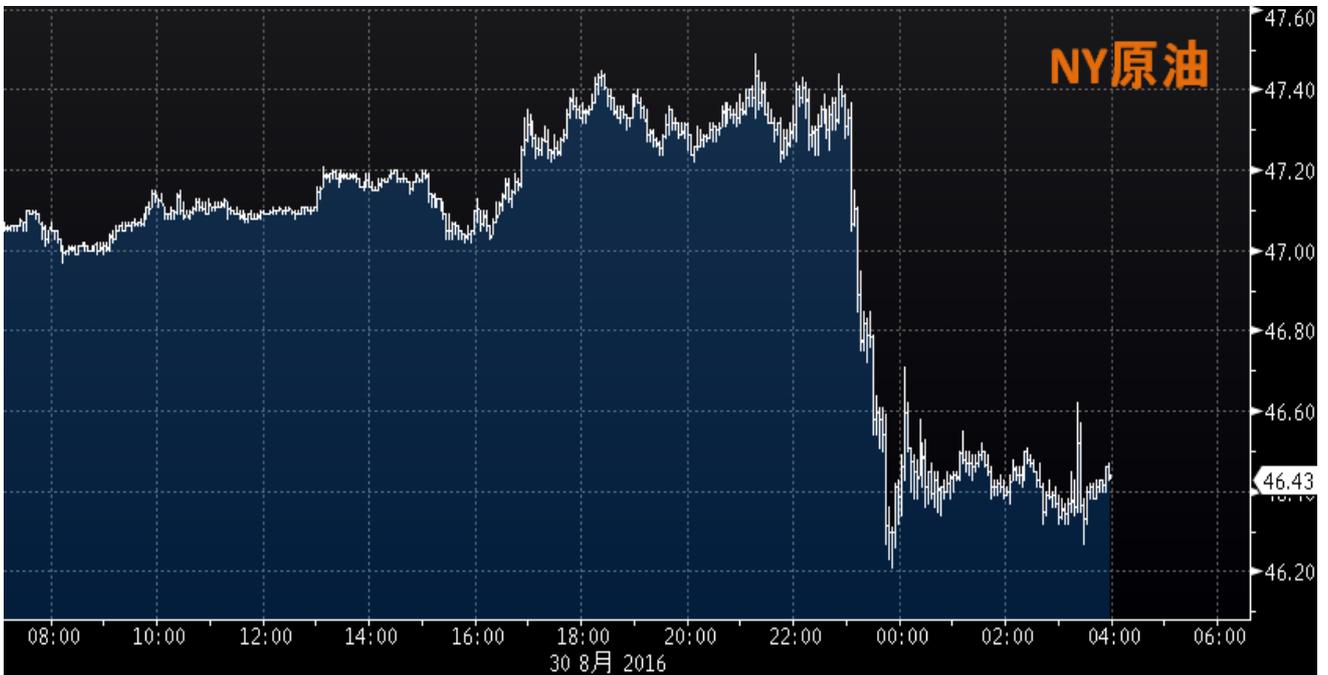
NY 金は、米国の早期追加利上げ観測が強まり、ドルが主要通貨に対して上昇したことから、ドルの代替資産とされる金が売られた。終値ベースでは、6月下旬以来、約2ヵ月ぶりの安値水準となった。



出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、ドルが主要通貨に対して上昇したため、原油（ドル建て）の割高感から売りが優勢となった。また、31日に発表される米石油統計で原油在庫の増加が見込まれることも売り材料となった。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

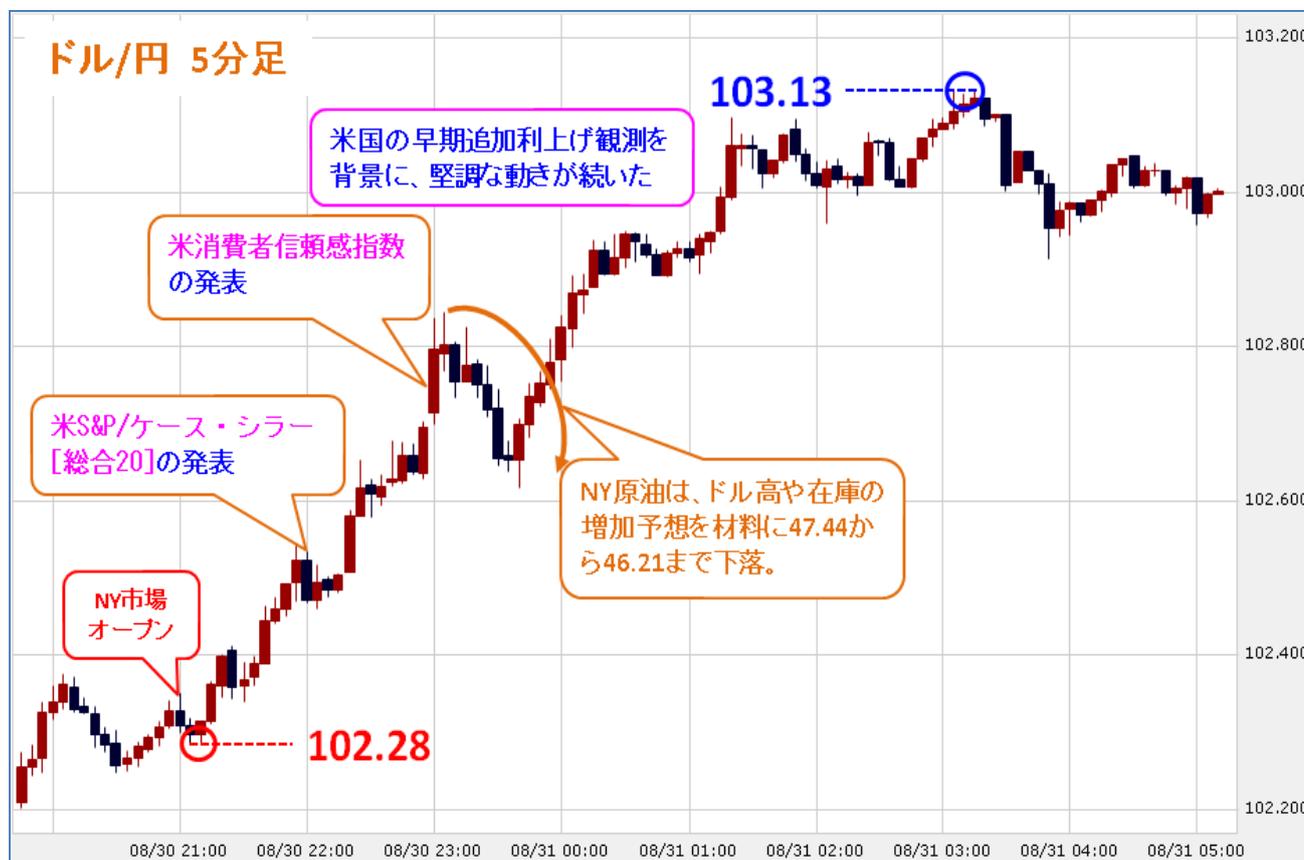
米株式市場は、米金融政策に大きな影響を及ぼす米雇用統計の発表を週末に控え、内容を見極めたいとの思惑から、序盤は売り買いが交錯する動きとなった。ただ、米経済指標が予想を上回る堅調な結果となり、米国の利上げ期待が高まったことから、主要株価が軟調な動きとなった。ただ、週末の米雇用統計を控えてやや下値は限定的となった。



出所：Bloomberg

◀外国為替市場▶

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標が市場予想を上回る結果となったことを受けて、年内の利上げ観測が広がり、ドル買い・円売りが優勢となった。またクロス円も堅調な展開が続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。